



Press Release

2024年12月13日

※2024年12月6日にドイツ・ヘンケル本社が発表したリリースの日本語訳版です。本リリースは英語が原本であり、その内容・解釈については英文原本が優先します。

毛髪研究分野の女性科学者を表彰

ヘンケル、「マーサ・シュワルツコフ女性科学賞」で世界の女性研究者の功績を称賛

- ヘンケルは第3回「マーサ・シュワルツコフ女性科学賞」を開催
- 受賞者には賞金の授与のほか、特別な科学的交流の機会やヘンケルの専門家による研究支援を提供

デュッセルドルフ - ヘンケルは、3度目となる毛髪研究を行う女性科学者を表彰しました。授賞式は12月5日にデュッセルドルフで開催され、受賞者には最高で10,000ユーロの賞金が授与されました。ヘンケルはこの「マーサ・シュワルツコフ賞」により、科学、特に毛髪研究分野で活躍する女性を支援することを目指しています。

機会均等とジェンダー平等は、ヘンケルの企業文化に不可欠な要素です。ヘンケル コンシューマーブランド グローバル研究開発 上級副社長であるフランク・マイヤーは、「自然科学や技術の分野では、女性の数が依然として少ないことが往々にしてあります。マーサ・シュワルツコフ賞により、ヘンケルは科学における多様性の増進に貢献し、有能な女性研究者の発展を支援しています」と述べています。

毛髪研究やその関連分野に従事する世界の研究者を対象に、マーサ・シュワルツコフ賞の候補者の募集を行いました。ヘンケル コンシューマーブランドで研究開発に従事する科学者が専門審査員を構成し、応募者をその科学実績に基づいて審査しました。「Lifetime Contributions」部門の各受賞者には10,000ユーロの賞金、「Emerging Talents」部門の各受賞者には5,000ユーロの賞金が授与されました。また、ヘンケルの科学者との活発な交流の機会も提供されます。この交流は、価値あるネットワークづくりを促進するだけでなく、受賞者の研究プロジェクトをさらに発展させることにも貢献します。ヘンケル コンシューマーブランド グローバルヘア研究開発担当副社長であるアストリッド・クリーンは、「今年も世界中から優秀な候補者の応募が多数寄せられ、大変嬉しく思っています。多くの応募をいただいたことは、この賞とそのネットワークの国際性をさらに強めて、年ごとに多様性を高めていくという当社の目標に合うものです」と述べています。

受賞者について

今年の受賞者のイノベーション、パイオニア精神ならびにその研究の高い意義は、専門審査員を十分に納得させるものでした。ヘンケル・コンシューマーブランド研究開発コーポレートディレクターであり、マーサ・シュワルツコフ賞専門審査委員長を務めるアンドレア・ザットラーは、「受賞者の個性的な経歴や経験、そして研究分野を見れば、毛髪研究は多様性が極めて豊かなことがわかります。同時に、応募者全員に共通しているのは科学の進歩に向けた情熱と並外れた才能です」と述べています。今年は優秀な応募者が多かったため、「Lifetime Contributions」部門賞は以下の3名の女性科学者が受賞することになりました。

- コンフン・フォ教授 (Prof. Congfen He)
- クリスティン・ロシコ教授 (Prof. Kristen LoSicco)
- マレボゴ・ネオ・ンゴエペ教授 (Prof. Malebogo Neo Ngoepe)

コンフン・フォ教授は、中国・北京の北京工商大学の美容生命工学教授であり、自身の研究室を主宰しています。専門は、頭皮の健康、遺伝的脱毛症と若白髪における脂質の役割などです。

クリスティン・アイリーン・ロシコ教授は、米国ニューヨーク大学グロスマン医科大学大学院の皮膚・がんユニット長および皮膚科学准教授であり、脱毛症と頭皮障害を専門とする医療研究者です。

マレボゴ・ネオ・ンゴエペ教授は、南アフリカのケープタウン大学計算応用力学研究所 (CERECAM) 所長です。縮毛の特徴的性質を研究対象とし、縮毛髪繊維の特殊生物物理的構造に関する文献が不足している現状を改善することを目指しています。

その他、2人の若手女性科学者が「Emerging Talents」部門賞を受賞しました。その1人が、中国・上海の復旦大学附属華山医院皮膚科の博士課程学生であるイーユ・シャさん (Yuou Sha)、もう1人がオーストリアのウィーン医科大学博士研究員であるカロリーネ・シュトロートルさん (Karoline Strobl) です。イーユ・シャさんは毛髪疾患の病因に関する研究を行っており、植毛および脱毛症の診断・治療も研究対象としています。カロリーネ・シュトロートルさんは、科学文献を消費者や患者が理解できる言葉に翻訳するカスタマイズ型皮膚・毛髪ケアのアプリ「Foolproof Skin」の共同創始者、CEOおよび科学者です。カロリーネさんは博士課程時代にがん研究に従事し、がん治療が皮膚保護層と毛包に与える影響を分析しました。

マーサ・シュワルツコフ賞について

マーサ・シュワルツコフ賞は、ドイツにおいて毛髪研究を他に先駆けて行った女性起業家の1人であるマーサ・シュワルツコフを記念した賞です。現在においても、「シュワルツコフ」ブランドの技術革新はすべて、マーサ・シュワルツコフが1920年代に設立したシュワルツコフヘア研究所の伝統に根づいたものであり、同研究所の科学者たちが毛髪研究を進めてきまし

た。今日、「シュワルツコフ」はヘンケル コンシューマーブランドのヘアカテゴリーにおける最大のブランドとなっており、世界各地で研究開発ラボ、ヘアテストサロンおよびアカデミーを運営しています。

マーサ・シュワルツコフ賞については[こちら\(ヘンケル、マーサ・シュワルツコフ女性科学賞の候補者募集を発表\)](#)もご参照ください

ヘンケルについて

ヘンケルはブランド、イノベーション、テクノロジーにより、産業およびコンシューマー向け事業において世界中の市場をリードしています。アドヒーズテクノロジーズ(接着技術)事業部門は接着剤、シーリング剤、機能性コーティング剤市場のグローバルリーダーとなっています。コンシューマーブランド事業部門は特にランドリー&ホームケアやヘアの分野において、世界中の市場やカテゴリーをリードする地位を維持しています。ヘンケルには3つの強力なブランド、LOCTITE(ロックタイト)、Persil(パーシル)、Schwarzkopf(シュワルツコフ)があります。2023年度の売上高は215億ユーロを超え、営業利益はおおよそ26億ユーロでした。ヘンケルの優先株は、ドイツ株式指数DAXのリストに入っております。ヘンケルには長いサステナビリティの歴史があり、具体的な目標を掲げた明確なサステナビリティ戦略を推し進めます。1876年に創業したヘンケルは現在、世界に約48,000名の社員を擁し、多様なチームが強固な企業文化、共通の価値観とヘンケルの社員をひとつにまとめる共通基盤である企業目的「Pioneers at heart for the good of generations」の元に結束しています。さらなる情報は[こちら www.henkel.com](http://www.henkel.com)をご覧ください。

ヘンケルジャパンホームページ: <http://www.henkel.co.jp>

ヘンケルジャパンフェイスブックページ: <http://www.facebook.com/HenkelJapan>

Contact	Kathrin Brokmeier	Hanna Philipps
Phone	+49 211 797-8605	+49 211 797-3626
Email	kathrin.brokmeier@henkel.com	hanna.philipps@henkel.com

—本件に関する報道関係者からのお問合せ先—
ヘンケルジャパン株式会社 広報室 小野尾 秀美
TEL:03-5783-1219 (広報室代表)/ Mobile :070-1548-4840 /
Email : hidemi.onoo@henkel.com